



独立行政法人

国立病院機構盛岡医療センター

地域医療連携室だより



No. 38

(令和5年5月発行)



## 「ポスト・コロナの反撃」

地域医療連携室長 千葉実行

2023年に入ってから岩手・盛岡が盛り上がっていますね！ニューヨークタイムスの「2023年に行くべき52か所」の2番目に掲載されてから心なしか街を歩く外人さんが増えてきたように感じます。クレイグさんは「なぜ盛岡を選んだのですか？」の問いに「あなた方の街が美しいからです。市民が心優しく頑張っているからです。このような街を創り上げてくれたことに感謝します。」と答えて下さいました。嬉しいことです。WBCでは岩手が誇る翔平君、朗希君が大活躍でした。元々人材、食材、観光資源の豊かさは他県に引けを取らないイものを持っていただけに、これをきっかけに今後岩手が大きく伸びる予感がしているのは私だけでしょうか？楽しみで仕方ありません！

そして出会いの季節に移り、今この原稿を作成している目の前では今を今かと咲き誇る盛岡医療センター自慢の満開の桜がさまざまな鳥たちのさえずりと共に私達を楽しませてくれています。通勤途中で見上げる岩手山の残雪がこの時期はうっすらとピンクに染まって見えるのは私だけでしょうか？そんな清明の候、26名の新たなメンバー達を仲間に加えて2023年度も我々盛岡医療センターは動き始めました。折角当院の門をくぐってくれた仲間には不甲斐ないところは見せられない！とばかりにお迎えする我々も気合が入り、院内にはイ緊張感が漂っていると感じます。病院という「ハード」はちょっとやそっとのことでは替えられません、組織という「ソフト」は変えずに守るべきところは守りつつも時代や周囲を取り巻く環境のニーズに合わせてフレキシブルに変化すべき時にはしていかなければならないものなのでしょう。当院の地域医療連携室も従来の事務職・MSWのメンバーに加えて4月から看護師が1人増員されて2人態勢となりました。皆様との連携を今まで以上にスムーズに行っていけるよう努めて参る所存ですので今後とも宜しく御指導賜れますようお願い申し上げます。

さて、最近よく耳にする「チャットGPT」、ご存知ですか？OpenAI社が開発した人工知能(AI)を活用した対話型ソフトで、チャット画面に質問や要望を打ち込むとまるで誰かが画面の向こう側で回答を打ち込んでいるかのように答えが一文字ずつ表示されていくそうです。投稿文なども作成してくれるので、「連携室だよりを春バージョンで大江健三郎風に作成して」などと打ち込むとそれらしい文章があっという間に出来ることになり、文才のない私なんかにはとても魅力的に映ります。物語の執筆や作詞・作曲もできるようです。凄いですね！論文の執筆もできるらしいので、既に世界ではこれの使用を規制する動きが広がっているといえます。患者さんがAIと対話しながら受診する医療機関を決めたり、  
(次頁へつづく)

- 病院理念● 生命を尊重し、地域の人々に安心・信頼される医療を提供する
- 基本方針●
  - ①安心・安全な医療を提供します。
  - ②病病連携・病診連携を通して地域医療に貢献します。
  - ③専門的な知識と技術、倫理観を備えた職員を育成します。
  - ④職員は互いに尊重・補完しあい、協働し良質な医療を提供します。
  - ⑤信頼される医療を提供するための経営の健全化を図ります。

「AIは私にはこの薬を薦めていますけど」と言ったりするようになったら我々はちょっとやりにくくなりますね。

このように今AIの進化がとても話題になっていますが、そういう時代だからこそ「人間の感情が宿った生の声」の価値・重要性が今まで以上に高まっていく気がしています。幸いなことに2年以上に渡って我々が対面で意見交換することを阻んできたCOVID-19のパンデミックもここに来てやっと収束に向かっていっているように見えます。過去に終わりのないパンデミックはなかったのです。今年度こそは皆様とリアルに面談させていただいて意見交換する場を作り、皆様の生の声をお聞きして「今地域の皆様から盛岡医療センターが求められているのは何か」を常に模索し、「顔の見える連携」の再構築に向けて踏み出していけたらと強く願っております。皆様と同じ方向を向いて昨日より今日、今日より明日と連携を確かなものにしていくための努力を続けて参りたいと思います。今年度も盛岡医療センターをどうか宜しくお願い致します。

## 着任のご挨拶

内科医長 たか はし しん  
高橋 信

出身大学 岩手医科大学

資格・専門医等 日本循環器学会専門医  
日本超音波医学会超音波専門医・指導医  
日本小児循環器学会専門医

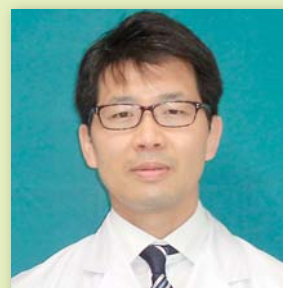


今年4月を持ちまして盛岡医療センターに着任いたしました高橋信と申します。何卒よろしくお願いいたします。現在医師になり30年を過ぎました。私の略歴は、岩手医科大学卒業後に小児科を専攻し、大学と県立病院で新生児、小児医療を10年間行いました。それから同大学の循環器医療センター循環器小児科で18年間、先天性心疾患(小児、成人)および肺高血圧を専門に診療してきました。その後、循環器内科に入局し継続して成人先天性心疾患と肺高血圧診療を行い今年3月に退職し当院に就職させていただきました。先天性心疾患では主にカテーテル治療を中心に、肺高血圧診療では皮下、静注療法を含めた難治性疾患群の症例を扱ってきました。循環器分野ではマイナー部門の診療が中心です。今後は循環器のみならず一般内科の患者さんを広く診療していきたいと考えています。一般小児診療の経験もございますので小児科の先生方のお手伝いもできればと考えております。スタッフの皆さんにご迷惑かけないように働きたいと考えております。今後ともよろしくお願い致します。

小児科医師 ます もと よし ひろ  
増本 佳泰

出身大学 滋賀医科大学

資格・専門医等 日本小児科学会専門医



4月から盛岡医療センター小児科に勤務することとなりました増本佳泰です。昨年度3月までは、静岡県立こども病院の免疫アレルギー科でアレルギーや炎症性腸疾患、膠原病などの診療をしていました。こちらに着任して数週間仕事をすることで徐々に地域の様々な側面を学ばせて頂いており、今後、自分自身もその中で医療に従事できることを楽しみにしています。アレルギーの診療や小児救急等、必要とされている役割を果たせるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

## 地域医療連携室新メンバーのご紹介

4月より地域医療連携室で勤務しております。

主に、病院やクリニックからの紹介患者様の受け容れを担当しています。地域の病院、クリニック、施設の方々との連携を大切に患者様が安心して治療・療養できるよう支援していきたくと思います。これまでの病棟勤務の経験を生かし支援のサポートをしていきます。未熟ではありますが、宜しくお願いします。

地域医療連携係長（看護師長） 千葉 真由美

3月まで病棟勤務をしておりましたが4月より地域連携室でお世話になっています。入院患者さんご家族が安心して治療・療養が出来、退院準備が出来るようこれまでの病棟での経験も活かしながら患者、家族に寄り添い、ケースワーカーと協力して退院調整を行って行きたいと思っています。どうぞ宜しくお願いします。

退院支援看護師 板山 美恵子



千葉地域医療連携係長 板山退院支援看護師

## 「第7回地域医療懇談会」のお知らせ

開催日時：令和5年7月13日（木） 19:00～20:00

開催場所：ホテルメトロポリタン盛岡 NEW WING  
4階「（メトロポリタンホール（西）」

4年ぶりに当院主催の地域医療懇談会を開催します。

昨年も7月に開催を試みましたが、新型コロナウイルスの感染状況拡大により直前で開催延期となり、ご参加の申込みをしていた皆様にはご迷惑をおかけしてしまい申し訳ございませんでした。

開催の詳細につきましては、追ってご案内いたしますが、当院医師、地域連携室からの講演を予定しております。

久方ぶりの懇談会の場にて、地域の医療機関等の方々との意見交換をさせていただければと思います。

ご多忙のところ大変恐縮ですが、ぜひご参加いただきますようよろしくお願いいたします。

## 国立病院機構盛岡医療センター 診療担当医一覧表

令和5年5月1日現在

【外来診療受付時間】 月～金曜日：8:30～11:00（急患については随時対応）

【電話による予約受付時間】 月～金曜日：13:00～17:00 **専用電話：019-645-4564**

（小児科の予約受付時間） 月～水曜日：8:40～12:00、13:30～17:00 木・金曜日：8:40～12:00

※小児科の予約は代表電話（019-647-2195）へご連絡ください。

診察ご希望の方は、下記の曜日、時間等をご確認の上、ご予約ください。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
呼吸器内科／ 一般内科	午前	新患・再来	高原政利	木村啓二	高原政利	山田博之	☆東北大学 呼吸器内科医師
				高橋 信	高橋 信		
		山田博之	只左一也	只左一也	木村啓二		
	午後	新患・再来 (急患のみ)	高原政利	山田博之	只左一也	肥田親彦	
循環器内科	午前	新患・再来	肥田親彦	—	—	肥田親彦	☆東北大学 循環器内科医師
	午後	新患・再来	—	—	—	—	【ペースメーカー外来】 肥田親彦 (第2・4週、14:00～15:00)
糖尿病内科	午前	新患・再来	—	—	☆岩手医科大学 糖尿病・代謝内科医師	—	—
	午後			☆岩手医科大学 糖尿病・代謝内科医師 (第2・4週)	—		
消化器内科	午前	新患・再来	☆工藤典重	☆穴倉かおり	—	—	☆仙台医療センター 消化器内科医師 (第2・4週)
神経内科	午後	新患・再来	—	小原智子	—	村田隆彦	—
リウマチ科	午前	新患・再来	千葉実行	千葉実行	千葉実行 ☆岩手医科大学 リウマチ内科医師	—	千葉実行 (最終週は休診)

※呼吸器内科・一般内科の午後外来は、新患・再来・予約外の急患について午後1時30分～3時30分の時間で診療を行います。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
整形外科	午前	新患・再来	大山素彦	大山素彦 (第2週は再来のみ)	【脊椎外来】 大山素彦 (紹介予約制) 午前9時～11時	本田剛久	本田剛久 (第1・2・3・5週)
			本田剛久	本田剛久 (第1・3・4・5週)			☆大竹高行

※整形外科の第2火曜日、第4金曜日は再来のみの受付になります。

診療科目	新・再別	月	火	水	木	金	
小児科 (消化器・アレルギー) 予約制	午前	新患・再来	佐々木美香	佐々木朋子	佐々木美香	—	—
	午後	新患・再来	佐々木美香	佐々木朋子	佐々木美香	—	—
	佐々木朋子	増本佳泰					

※小児科は消化器・アレルギー等の専門外来になります。

〔☆〕は、非常勤の先生です。

### 独立行政法人国立病院機構盛岡医療センター

岩手県盛岡市青山一丁目25番1号

病院代表 TEL 019-647-2195

FAX 019-646-1195

<https://morioka.hosp.go.jp/profession/index.html>

